

まちの誇りと自然の恵みを未来へつなぐ  
輝き海峡都市・  
しものせき

第2次  
下関市総合計画  
2015-2024

# 下関市民憲章

平成19年2月13日制定

わたしたちは、美しい自然と古い歴史に恵まれたふるさと下関市を愛します。  
わたしたちは、下関市民であることに誇りと責任をもって、互いに心を寄せあい、  
新しい理想のまちづくりをめざしてこの憲章をかかげます。

わたしたちは、**し** 自然の恵みを大切にします。

わたしたちは、**も** 燃え立つ心を大切にします。

わたしたちは、**の** 伸びゆく力を大切にします。

わたしたちは、**せ** 先人の訓えを大切にします。

わたしたちは、**き** 協働の営みを大切にします。

# 安全都市宣言

わが国の経済の発展や国民生活の安定は、世界においても目覚ましいものであるが、他面これに伴い産業災害、交通事故、風水害、地震、火災、学校内における児童生徒の被害、列車事故等のため、多数の人命が失われており、海外においてはテロリストや核兵器による脅威など、まことに憂慮すべきものがある。

これらの災害を防止するため、産業安全、交通安全、自然災害予防、学校安全、武力攻撃事態への対処等、各方面の安全運動がそれぞれの関係者の手によって行われているが、さらに一段と強力に推進し、憂慮すべき現状に対処することが望まれる。

そのためには直接の関係者ばかりでなく、市民、事業所、関係機関、行政が一体となった協力体制をさらに充実させ、密接な連けいのもとに総合的安全の一大運動を展開することが必要である。

われわれは、下関市民の安全を確保し、明るく住みよいまちづくりを目指して、ここに下関市を「安全都市」とすることを宣言する。

以上決議する。

平成17年9月26日

下関市議会

# 非核平和都市宣言

戦争の惨禍を防止し、真の恒久平和を実現することは、全世界の人々共通の願いである。

しかしながら、軍備の拡張は依然として続けられ、核拡散と相まって世界平和に深刻な脅威をもたらしていることは、全世界の人々の等しく憂えるところである。

我が国は世界でただ一つの核兵器による被爆国として、また日本国憲法に掲げられた恒久平和の理念からも、再びあの広島、長崎における被爆の恐ろしさ、被爆者の苦しみを絶対に繰り返させてはならない。

下関市議会は、真の恒久平和を求めるとともにわが国の国是たる非核三原則が世界各国の国是となることを希求するとともに、すべての核兵器保有国並びに将来核兵器を保有しようとする国に対し核兵器の廃絶を訴え、ここに下関市を「非核平和都市」と宣言する。

以上決議する。

平成17年12月21日

下関市議会

## はじめに

平成17年2月、1市4町合併により新たに誕生した本市は、新市まちづくり計画とそれに続く「下関市総合計画」に基づき施策を展開してまいりました。平成26年度にこの第1次総合計画の期間が終了することから、これまでの歩みを踏まえ、これから進むべき新しいまちづくり全般のマスタープランとして、「第2次下関市総合計画」を策定いたしました。

関門海峡、周防灘、響灘と三方を海に開き、自然と文化に恵まれた本市は海峡と歴史のまちです。また、県内唯一の中核市として、産業振興はもとより、文化・スポーツ等多くの分野にわたり地域を活性化する役割を担っております。一方で、全国平均を上回る速さで人口減少や高齢化が進んでおり、厳しい状況の中で、改めて持続可能な発展を遂げるための施策の推進が求められています。

こうしたことから、第2次下関市総合計画ではまちづくりの基本理念を「まちの誇りと自然の恵みを未来へつなぐ 輝き海峡都市・しものせき」とし、誰もが本市で暮らす幸せを実感し、愛着を深め、知りたい、行きたい、住みたい魅力のあるまちを目指します。

この共通の目標に向かって、市民・事業者・行政がそれぞれの役割を自覚し、力を結集するまちづくりを進めるとともに、私の基本姿勢である「市民起点」と「地域内分権」を変わりなく市政運営に反映してまいります。輝き続ける“ふるさと・下関”を皆様と一緒に実現してまいりますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この計画の策定にあたり、熱心な審議をいただいた総合計画審議会委員の皆様をはじめ、さまざまな機会を通して、貴重なご意見、ご提言をいただきました市民の皆様にご心よりお礼申し上げます。

平成27年3月  
下関市長  
中尾 友昭



市の花 ハマユウ



市の花木 ツツジ



市の木 クスノキ



市の花木 サクラ



市の動物 クジラ



市の鳥 ペンギン



市の虫 ホタル



市の魚 フク



市のシンボルマーク  
フクフクマーク

# CONTENTS

第2次下関市総合計画2015-2024

<b>I. 序 論</b>	策定の趣旨..... 8
	計画の構成..... 8
	計画期間..... 9
	計画策定の前提..... 9
<b>II. 基本構想</b>	まちづくりの基本理念..... 15
	まちづくりの将来像..... 16
	地域特性とまちづくりの方向..... 20
<b>III. 基本計画</b>	
<b>■ 第1章</b> 魅力あふれる人・文化を育み、 いきいきと交流するまち	第1節 文化・スポーツの振興..... 26
	第2節 観光・レクリエーションの振興..... 32
	第3節 連携・交流の推進..... 38
	第4節 国際化の推進..... 44
	第5節 都市全体の価値・魅力向上..... 48
<b>■ 第2章</b> 多彩な人が輝き、 活力ある産業が振興するまち	第1節 農林水産業の振興..... 52
	第2節 商工業の振興..... 59
	第3節 就業支援策の強化..... 65
<b>■ 第3章</b> みんながともに学び、 ともに楽しむ、人を育てるまち	第1節 子ども・子育て支援の充実..... 70
	第2節 一人ひとりの生きる力の育成..... 74
	第3節 学校の教育力の向上..... 80
	第4節 社会全体の教育力の向上..... 85
	第5節 生涯を通じた学ぶ機会の提供..... 88
	第6節 人権教育・啓発活動の充実..... 92
	第7節 男女共同参画の推進..... 94
<b>■ 第4章</b> 美しく潤いのある自然や まちなみと人が共生するまち	第1節 自然環境の保全..... 98
	第2節 良好な景観の形成..... 102
	第3節 廃棄物処理の推進..... 105
	第4節 住環境の整備..... 109

<b>第5章</b> 効率的で活動しやすい 都市機能を備えるまち	第1節	市街地の整備	114
	第2節	公共交通の整備	118
	第3節	道路の整備	122
	第4節	公園・緑地の整備	128
	第5節	情報・通信の整備	131
	第6節	港湾の振興	133

<b>第6章</b> 誰もが安全で安心して 暮らせるまち	第1節	生活安全の推進	140
	第2節	公衆衛生の充実	146
	第3節	道路・橋梁等老朽化対策の推進	151
	第4節	上水道の整備	153
	第5節	下水道等の整備	156
	第6節	河川・海岸環境の整備	159

<b>第7章</b> 人と人が支え合う誰もが 健やかで笑顔があふれるまち	第1節	保健・医療の充実	164
	第2節	地域福祉の充実	171
	第3節	高齢者福祉の充実	174
	第4節	障害者福祉の充実	179
	第5節	低所得者福祉の充実	183

<b>第8章</b> 人のつながりを大切にし、 地域の力が活きるまち	第1節	地域のまちづくりの推進	186
	第2節	市民活動支援の推進	188
	第3節	行政機能の充実	191
	第4節	行財政の健全化	195

<b>重点取り組み方針</b>	第2次下関市総合計画市民アンケート結果について	202
	序論における課題の整理について	202
	重点取り組み方針の設定	203

<b>IV. 参考資料</b>	1. 第2次下関市総合計画策定について	206
	2. 下関市総合計画審議会	207
	3. 市民アンケート調査の概要	210
	4. 目標指標一覧	215
	5. 用語解説	222
	6. 下関市合併10周年 「私の好きな下関」絵画コンクールについて	238